

平成 30 年度 中小企業者等研修(1 日間コース)

No.32 経営トップセミナー【名古屋】

～今を生きる経営者に不可欠の教養『経済学(行動経済学)』そして『哲学』～

研修の ねらい	技術の進歩や人々の価値観の多様化など、世の中が複雑に変化する時代にあつて、経営者は目の前の事象に翻弄されることなく、物事の本質を捉える力を養うことが肝要です。この研修では、昨今その必要性が認識されつつある「行動経済学」や「哲学」のエッセンスを学び、知見を高めるとともに、物事の多様な見方ができるようになることを狙いとしています。	研修期間： 平成 31 年 3 月 8 日(金)
		研修時間：6 時間
		会場：名古屋国際センター 5 階第一会議室

カリキュラム

月日	時間	科目	講師	内容	
3/8 (金)	9:40～10:00	開講式・オリエンテーション	当機構職員 日本マンパワー		
	10:00～11:30	【講演】 「行動経済学」が変える仕事のやる気と部下のやる気	名古屋商科大学大学院 教授 岩澤 誠一郎	最近の認知心理学ではヒトの脳内で意思決定を担う部分が、直感的・感情的に動く部分と、理性的に動く部分と二つのシステムに分かれて存在すると想定されています。「行動経済学」は、そうした直感的、感情的に動く部分を持つヒトが、経済活動をより良い形で行うことを助けようとするものです。今回は、その最先端のトピックの一つとして、仕事のやる気、特に部下のやる気をどのように引き出すか、について学びます。	
	11:30～11:45	休憩			
	11:45～13:00	グループ演習・発表		【テーマ】 部下の“ワーク・エンゲイジメント”を高めるためには	
	13:00～14:00	休憩			
	14:00～15:30	【講演】 なぜ今、「哲学」が必要なのか？	玉川大学 文学部 教授 岡本 裕一郎	哲学というと、小難しい言葉を使って昔の哲学者の話をする、無駄な学問のような印象がありますが、そのような哲学のイメージは、完全に時代遅れになっています。この講演では、我々のリアルな生活に身近なこと(車や自動運転など)から、最近哲学で問題になっていることまで、皆さんと一緒に考察します。	
	15:30～15:45	休憩			
	15:45～17:00	グループ演習・発表		【テーマ】 哲学と自らの経営の関係について考える	
	17:10～17:20	閉講式		当機構職員 日本マンパワー	

※カリキュラムは都合により変更することがあります。